

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 日本ラッド株式会社

コード番号 4736 URL <http://www.nippon-rad.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 大塚 隆一

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 佐々木 啓雄

TEL 03-5574-7800

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,554	△6.5	△198	—	△202	—	△213	—
25年3月期第2四半期	1,662	△15.4	△259	—	△263	—	△194	—

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 △208百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △243百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△53.15	—
25年3月期第2四半期	△48.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	3,270	1,321	40.4	329.02
25年3月期	3,521	1,555	44.0	386.01

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 1,321百万円 25年3月期 1,550百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,025	7.2	39	—	39	—	4	—	1.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	4,505,390 株	25年3月期	4,505,390 株
② 期末自己株式数	488,300 株	25年3月期	488,300 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	4,017,090 株	25年3月期2Q	4,017,090 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策による推進と期待から、円安、株高の進行を背景に、輸出関連企業を中心とする国内企業において業績の改善が見られ、緩やかな回復傾向にありました。

情報サービス産業においては、スマートデバイス（スマートフォン、タブレット端末等）の業務利用の拡大や、クラウドサービス、ビッグデータ関連サービス等の新たなITサービスの広がりが進展しつつあり、更新需要や企業の戦略投資への意欲を受けて、回復基調を見せております。

このような状況の中、当社グループは、データセンター設備を核としたクラウドサービスやビッグデータ関連のサービス開始準備に注力して、サービス型事業の拡充を図る一方で、引き続き、新規顧客の獲得と受注後の生産性向上と品質向上にも取り組んでまいりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、15億54百万円（前年同期比6.5%減）となりました。利益面につきましては、営業損失1億98百万円（前年同期は2億59百万円の損失）、経常損失2億2百万円（前年同期は2億63百万円の損失）となりました。

四半期純損益につきましては、経常損失に加えて、税金費用の発生により、四半期純損失は、2億13百万円（前年同期は1億94百万円の損失）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

「プロダクトマーケティング事業」では、可視化シュミレーションや医療用画像等のニーズに応える、高解像度・高精度階調表現を可能にする84インチ4Kディスプレイの取扱いを開始したことに加えて、セキュリティ製品プロダクツの販売が進んだにより、売上高1億78百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

「ビジネスソリューション事業」では、派遣常駐型のシステム開発は、首都圏及び西日本地区での安定した継続受注による堅調な売上推移したものの、システム受託開発において、プロジェクトの多くは下期に納品検収時期を迎えるため、売上貢献できない部分があることにより、売上高8億15百万円（前年同期比9.3%減）となりました。

「システムソリューション事業」では、医療機関向け医事システムの受注案件が増加傾向に加えて、新たに臨床研究向けソリューション「医療クラウド症例割付」の販売を開始しましたが、売上高への寄与は下期に見込まれることもあり、事業全体は低調に推移して、売上高3億66百万円（前年同期比13.9%減）となりました。

「ネットワーク事業」では、販売活動に注力する一方で、既存サービスの品質及び付加価値向上に取り組んでおり、売上高1億92百万円（前年同期比24.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は12億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億28百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が2億73百万円減少したことによるものであります。固定資産は19億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が37百万円増加したものの、無形固定資産が58百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は32億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億50百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は8億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ89百万円減少いたしました。これは主に買掛金が41百万円、1年内償還予定の社債が60百万円、受注損失引当金が30百万円減少したものの、短期借入金が49百万円増加したことによるものであります。固定負債は10億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ72百万円増加いたしました。これは主に社債が30百万円、長期借入金が27百万円減少したものの、長期リース債務が1億22百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は19億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は13億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億33百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失2億13百万円、その他有価証券評価差額金が4百万円増加したこと及び剰余金の配当20百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は40.4%（前連結会計年度末は44.0%）となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して19百万円増加し、5億8百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは63百万円の収入（前年同四半期は99百万円の収入）となりました。これは主に、減価償却費1億25百万円、売上債権の減少2億73百万円、受注損失引当金の減少30百万円、税金等調整前四半期純損失2億7百万円などによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは53百万円の収入（前年同四半期は95百万円の収入）となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入90百万円、固定資産の取得による支出39百万円などによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは98百万円の支出（前年同四半期は3億29百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入金の新規借入80百万円、長期借入金の返済1億11百万円、社債の償還による支出90百万円などによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本資料の公表時点において、平成25年5月17日の決算短信で発表しました通期連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

## (有形固定資産の減価償却方法の変更)

従来、当社及び連結子会社は有形固定資産の減価償却方法については、主に定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、クラウド・データセンターサービスを軸として長期安定的な収入を得るネットワーク事業の拡大に伴い、設備の使用期間にわたって費用を均等に負担することが、より適切に事業の実態を反映する合理的な方法であると判断したためです。

これにより、従来の方方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ36,622千円減少しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	488,205	508,109
受取手形及び売掛金	734,622	461,495
商品及び製品	91,230	88,220
仕掛品	71,135	99,377
原材料及び貯蔵品	22,765	24,378
その他	110,325	107,199
貸倒引当金	△6,283	△5,617
流動資産合計	1,512,001	1,283,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	639,836	703,155
工具、器具及び備品(純額)	241,239	215,442
土地	311,381	311,381
有形固定資産合計	1,192,458	1,229,979
無形固定資産		
のれん	19,537	9,492
ソフトウェア	415,527	407,690
その他	53,257	12,524
無形固定資産合計	488,322	429,708
投資その他の資産		
投資有価証券	87,860	89,623
繰延税金資産	144,847	142,805
その他	161,695	161,304
貸倒引当金	△66,037	△65,915
投資その他の資産合計	328,366	327,817
固定資産合計	2,009,147	1,987,504
資産合計	3,521,148	3,270,667
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	185,521	143,735
短期借入金	100,500	150,000
1年内返済予定の長期借入金	203,496	199,296
1年内償還予定の社債	180,000	120,000
リース債務	4,089	47,014
未払法人税等	20,596	9,222

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
賞与引当金	6,064	12,041
受注損失引当金	30,193	92
その他	212,531	172,164
流動負債合計	942,992	853,567
<b>固定負債</b>		
社債	150,000	120,000
長期借入金	334,309	307,136
リース債務	8,334	131,235
退職給付引当金	323,587	329,871
役員退職慰労引当金	199,207	200,815
資産除去債務	5,741	5,536
負ののれん	1,165	582
その他	417	224
固定負債合計	1,022,762	1,095,401
負債合計	1,965,755	1,948,968
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	772,830	772,830
資本剰余金	880,425	880,425
利益剰余金	113,773	△119,820
自己株式	△226,419	△226,419
株主資本合計	1,540,609	1,307,015
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	10,019	14,683
その他の包括利益累計額合計	10,019	14,683
新株予約権	4,764	—
純資産合計	1,555,392	1,321,698
負債純資産合計	3,521,148	3,270,667

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,662,500	1,554,415
売上原価	1,584,591	1,447,807
売上総利益	77,909	106,607
販売費及び一般管理費	337,167	304,939
営業損失(△)	△259,258	△198,332
営業外収益		
受取利息	165	70
受取配当金	1,009	1,115
為替差益	1,192	1,864
貸倒引当金戻入額	—	787
賞与引当金戻入額	7,406	—
その他	1,156	806
営業外収益合計	10,931	4,644
営業外費用		
支払利息	8,172	5,047
持分法による投資損失	2,498	3,592
貸倒引当金繰入額	4,044	—
その他	—	36
営業外費用合計	14,714	8,676
経常損失(△)	△263,042	△202,364
特別利益		
投資有価証券売却益	74,100	—
新株予約権戻入益	—	4,764
特別利益合計	74,100	4,764
特別損失		
投資有価証券評価損	164	—
リース解約損	—	9,148
その他	180	931
特別損失合計	344	10,080
税金等調整前四半期純損失(△)	△189,286	△207,680
法人税等	5,522	5,828
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△194,808	△213,509
四半期純損失(△)	△194,808	△213,509

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△194,808	△213,509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,968	4,664
その他の包括利益合計	△48,968	4,664
四半期包括利益	△243,777	△208,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△243,777	△208,844
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△189,286	△207,680
減価償却費	169,310	125,244
のれん償却額	9,461	9,461
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,950	6,283
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,215	1,607
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,731	5,976
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,708	△787
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△38,372	△30,100
受取利息及び受取配当金	△1,175	△1,185
支払利息	8,172	5,047
為替差損益(△は益)	32	△1,061
持分法による投資損益(△は益)	2,498	3,592
投資有価証券売却損益(△は益)	△74,100	—
投資有価証券評価損益(△は益)	164	—
リース解約損	—	9,148
売上債権の増減額(△は増加)	252,586	273,127
たな卸資産の増減額(△は増加)	77,130	△26,845
仕入債務の増減額(△は減少)	△76,197	△41,785
その他	△35,111	△46,031
小計	115,255	84,010
利息及び配当金の受取額	1,115	1,158
利息の支払額	△7,819	△5,577
法人税等の支払額	△8,628	△16,145
営業活動によるキャッシュ・フロー	99,922	63,446
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△8,606	△11,324
有形固定資産の売却による収入	—	90,227
無形固定資産の取得による支出	△31,349	△27,790
投資有価証券の売却による収入	146,300	—
差入保証金の差入による支出	△15,000	△10
差入保証金の回収による収入	2,500	—
貸付金の回収による収入	1,891	2,272
その他	140	120
投資活動によるキャッシュ・フロー	95,875	53,495
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△89,998	49,500
長期借入れによる収入	—	80,000
長期借入金の返済による支出	△126,288	△111,373
社債の償還による支出	△90,000	△90,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,767	△4,878
配当金の支払額	△19,589	△20,165
その他	—	△1,183
財務活動によるキャッシュ・フロー	△329,643	△98,100
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32	1,061
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△133,877	19,903
現金及び現金同等物の期首残高	1,072,010	488,205
現金及び現金同等物の四半期末残高	938,132	508,109

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	プロダクト マーケティング	ビジネスソ リユーション	システムソ リユーション	ネットワー ク	計				
売上高									
外部顧客への売上高	182,333	899,828	425,450	155,033	1,662,645	△145	1,662,500	—	1,662,500
セグメント間の内部 売上高又は振替高	788	16,256	7,442	12,840	37,328	—	37,328	△37,328	—
計	183,122	916,084	432,892	167,873	1,699,974	△145	1,699,828	△37,328	1,662,500
セグメント利益又は 損失(△)	9,697	103,618	35,717	△234,225	△85,193	△21,128	△106,321	△152,937	△259,258

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外国為替証拠金取引業等を含んでおります。

2. セグメント損失の調整額△152,937千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	プロダクト マーケティング	ビジネスソ リユーション	システムソ リユーション	ネットワー ク	計				
売上高									
外部顧客への売上高	178,113	815,362	366,055	192,840	1,552,372	2,043	1,554,415	—	1,554,415
セグメント間の内部 売上高又は振替高	640	10,243	7,965	6,056	24,905	—	24,905	△24,905	—
計	178,753	825,606	374,021	198,896	1,577,277	2,043	1,579,320	△24,905	1,554,415
セグメント利益又は 損失(△)	2,594	113,605	784	△166,445	△49,462	△15,400	△64,862	△133,470	△198,332

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外国為替証拠金取引業等を含んでおります。

2. セグメント損失の調整額△133,470千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。